



時習 2025

嬉野市立嬉野小学校

学校だより

文責 榮岩 和浩

令和7年6月11日 (No 4)

◎ 人生はよろこばせごっこ ～オンライン集会の話～

6月6日(金)のオンライン集会では、だれもが知っている「アンパンマン」の作者である、やなせたかしさんについて話しました。

やなせさんは、「人生は喜ばせごっこだと思ふ。」という言葉を残しておられます。お店屋さんごっこや、怪獣ごっこなどのごっこ遊びと同じように、人を喜ばせることを楽しんで生きていくのが一番大切なんだと教えてくれています。

アンパンマンは、おなかですいた人がいたら、自分の顔をちぎって分けてくれます。自分の顔が崩れても、目の前の人を喜ばせたいと思っているのです。嬉野小の子どもたちも、困っている人がいたら、「だいじょうぶ?」「一緒にやろうか。」「これ使っていいよ。」と声をかけ、人を喜ばせることができる人になって欲しいと思います。

◎ 認知症キッズサポーター養成講座 (4年生)

6月3日(火)、4年生が嬉野市福祉課主催の「認知症キッズサポーター養成講座」を受講しました。講座では、認知症の原因や認知症の人の気持ちを知って、どのようにかかわったらよいかを学びました。

今、認知症の人が増加しており、65歳以上の5人に1人、90歳以上の2人に1人が認知症になると言われています。認知症の人は、買い物をしている時や散歩をしている時など、道に迷ってしまうことがあるかもしれません。そのような人を見かけたときは、講座で学んだことを生かして、温かく見守り、優しく声をかけてほしいと思います。



◎ 田植え体験学習 (5年生)

5年生は、総合的な学習の時間で米作りを学習します。6月5日(木)は、JA さがの森さまと大久保さまのご指導の下、田植え体験学習を行いました。田植え初体験の児童がほとんどで、最初は田んぼに足をとられ悪戦苦闘していましたが、慣れてくると、田植え紐の赤い球を目印に、稲の本数を確認しながら上手に植えることができました。秋の稲刈りが楽しみです。田んぼは、内野の 武藤 正 さまに提供していただきました。ありがとうございます。



◎第1回学校運営協議会

5月22日(木)、今年度第1回目の学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会とは、保護者や地域の方々が学校運営に参画することで、学校・家庭・地域が一体となってよりよい学校教育を実現させようとするものです。学校運営協議会を設置する学校を「コミュニティ・スクール」と呼び、嬉野市は全ての小中学校がコミュニティ・スクールとなっています。



今年度の委員の皆様を紹介します。

北川 泰則 さん	嬉野市区長会会長	辻田 律子 さん	主任民生児童委員
大久保周生 さん	地域コミュニティ事務局長	溝上健太郎 さん	令和7年度PTA会長
青柳 貴信 さん	嬉野市商工会青年部	蒲原 純一 さん	令和7年度PTA副会長
太田ゆみ子 さん	「お話どんどん」	森田 靖敏 さん	嬉野中学校 校長

学校運営協議会は、年3回開催します。毎回、委員の皆様には貴重なご意見をいただいています。そのご意見を学校運営に生かしてまいります。委員の皆様、今年度もよろしくお願いいたします。

◎いもさし体験学習（1年生）

6月4日(水)、学校南側の学校園にて1年生がいもさし体験学習を行いました。事前に、地域コミュニティの皆様を中心に、畑を耕して畝をつくっていただいたり、苗を準備していただいたりしました。当日は天気にも恵まれ、植え方を指導していただいた後、自分たちで植えることができました。これから水やりや草むしりなど、畑の世話もがんばっていきます。秋にはたくさん収穫できますように！



◎新聞掲載おめでとう ～西日本新聞「ヤング川柳」～

☆5月25日(日) お題「蛍」

【一席】5年 小野陽菜香 さん 「ほたるいけどこまでゆけばつくのやら」

【佳作】3年 東 遼太郎 さん 「あつくないほたるの光さわってみる」

【次点】2年 浦川 一輝 さん 「なつよるほたるのひかりゆめをおう」

☆6月 1日(日) お題「イメージ吟」

【三席】4年 古川 茉侑 さん 「おじいちゃんあさのおくすりのんだかな」

【佳作】5年 森 杏加里 さん 「私はねハーブを飲んで治してる」

【次点】3年 樋口 穂芽 さん 「おくすりをのめばなおるとしんじてる」

☆6月 8日(日) お題「空っぽ」

【佳作】4年 副島妃茉莉 さん 「空っぽのおべんとう箱ほめる母」

【次点】6年 本山 優 さん 「箱の中空っぽなのにたんじょうび」